

DuPont Now

Innovations to thrive

デュポン ジャパン グループ 会社案内



◀ DUPONT ▶TM

Welcome to the new DuPont

私たちは、卓越したテクノロジーや知見を駆使してイノベーションを創出し、産業の繁栄と人びとの生活をより良くする技術・製品・サービスを提供してまいりました。2017年の米国デュポン社とザ・ダウ・ケミカル・カンパニー（ダウ）の対等経営統合を経て、2019年に3分社化を完了。2022年のポートフォリオ変革を経て新生デュポンとしてスタートを切りました。今後もステークホルダーの皆様との連携を通して、絶え間なく変化する世界に役立つソリューションを提案し、持続可能な社会の発展に貢献してまいります。



2022

ポートフォリオ変革を経て
新生デュポン始動

DUPONT



2019 ダウ・デュポン3分社化
(デュポン、ダウ、コルテバ)

2017 ダウ・デュポン設立
ダウとデュポンの対等経営統合

1802 デュポン設立

DUPONT

To empower the world with the essential innovations to thrive



デュポンの経営方針

私たちは、豊かな社会と繁栄に必要な不可欠なイノベーションで世界を活性化していきます。
それらの目的を達成するために、価値ある結果を提供してまいります。

デュポンのコアバリュー

デュポンは創立以来200年以上にわたり企業理念である4つのコアバリューを経営の根幹に位置づけ、事業を展開しています。企業としての目標や戦略が変わってもこのコアバリューへの取り組みが変わることはありません。



安全と健康



最高の倫理行動



人の尊重



地球環境の保護

企業概要

126億ドル

2021年売上高*

~23,000

従業員

Wilmington, DE

USA

本社

40+

拠点 (国)

22

テクニカルセンター

~90

製造拠点



* Data presented on a 2021 continuing operations basis. 2021 net sales on continuing operations was reported in Form 8-K filed on November 2, 2022.

Global innovation with local solutions

世の中を取り巻く環境は目まぐるしく変化しており、それに伴い、多岐にわたる課題が生まれています。

デュポンジャパンはお客様との対話を通して、さまざまなニーズを的確に理解することで、お客様の製品開発に貢献します。

国内のみならず、世界に広がるデュポンの研究拠点や技術者・研究者とのネットワークを活用して、長年にわたる経験と知見を基盤とするソリューションと革新的なテクノロジーを提供し、さまざまな分野の用途開発を実現してまいります。



- テクニカルセンター : 22
- アプリケーションセンター : 23
- イノベーションセンター : 7



国内の研究開発ネットワーク

■ 研究開発拠点

デュポングループ

- 笹神工場・研究開発センター ▶ 新潟
- 相馬テクニカルセンター ▶ 福島
- 宇都宮テクノロジーセンター ▶▶ 栃木
- 川崎テクノロジーセンター ▶ 神奈川

グループ合併会社

- 山崎技術開発センター(HDMS) ▶ 茨城
- 技術研究所(DSC) ▶ 栃木
- 千葉研究所(DTSM) ▶ 千葉
- テクニカルセンター(NDI) ▶ 京都

- ▶ エレクトロニクス & インダストリアル
- ▶ ウォーター & プロテクション
- ▶ コーポレートその他



*Data presented on a 2021 continuing operations basis.

Innovating side-by-side

グローバル スペシャルティ カンパニーのデュポンは、世界中のお客様に付加価値の高いソリューションを提供すべく研究開発に注力しています。

研究開発ネットワーク

さまざまな開発テーマやオープンイノベーションなどを通じてお客様の課題を解決へ導きます。

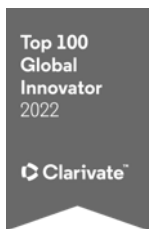
研究開発投資

デュポンは「共創によるイノベーションの創出」をテーマに掲げ、研究開発に投資し、お客様のビジネスインパクトを高めるために、サービスおよび製品の市場への投入を加速させています。

研究開発費 年間投資目標

純売上高の **~4%**

最近の受賞歴、表彰歴



What our innovations enable



人びとの繁栄に貢献

デュポンは、知識やイノベーションでお客様と共に、
アイデアを実現し、社会の繁栄に貢献します。



サステナビリティ戦略

科学とイノベーションは、デュポンの基盤であり事業の中核です。パーパスを駆動力として、不可欠なイノベーションによって世界の発展に貢献します。これが、国際連合（UN）の持続可能な開発目標（SDGs）に従って、9つの2030年サステナビリティ目標に取り組む理由です。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



Innovate for good

社会の繁栄や、最も差し迫った課題に対処するのに役立つ、持続可能なイノベーションを生み出します。



グローバルな課題にイノベーションを提供

デュポンの全てのイノベーションポートフォリオを、国連の掲げるSDGsの促進およびお客様への価値創出に合致させます。

循環経済の実現

市場でのライフサイクルの影響を考慮しながら、循環型経済の原理をデュポンのビジネスモデルに統合します。

より安全な選択

グリーンケミストリーの原理などのサステナビリティ基準をもとに、全製品や工程を設計します。

Protect people and the planet

人びとと地球を保護するために、安全、資源効率、そして、環境保護における世界クラスのエンド・ツー・エンド性能を提供して、持続可能な事業運営を目指しています。



気候変動への取り組み

電力供給源の60%を再生可能エネルギーにするなど、温室効果ガスの排出量を30%削減し、2050年までにカーボンニュートラルな製造活動を実現します。

水問題対策をリード

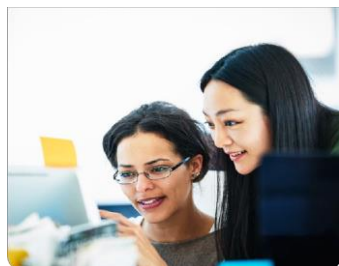
リスクの高い流域を優先的に、デュポン全拠点で水処理戦略を実施します。また、水処理技術の発展・パートナーシップにおいてリーダーシップを発揮します。

世界クラスの環境・健康・安全（EHS）パフォーマンス

けが、職業病、事故、廃棄物および排出量ゼロ達成を目指すコミットメントにさらに取り組んでまいります。

Empower people to thrive

人びとの健康と地域社会の発展、ダイバーシティ、エクイティ、インクルージョンを促進します。



ダイバーシティ、エクイティ、インクルージョンの促進

業界のベンチマークを超えて世界最高レベルの多様性を受け入れる企業となることを目指します。

従業員の健康と満足度

従業員が健康、かつ高い充足感を得られる職場を作ります。

コミュニティの繁栄を支援

社会を良くすることを目的としたプログラムを通じて、1億人以上の生活向上を目指します。



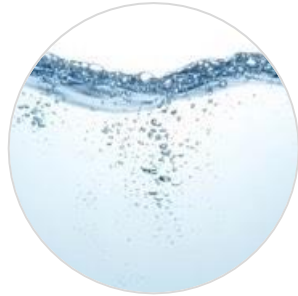
Focused on five pillars with strong growth drivers

最先端のテクノロジーでイノベーションを促進



Electronics

コネクティビティ、スマートテクノロジー、次世代半導体チップ及びプリント配線板を可能にする。



Water

浄水技術・持続可能なソリューションで水不足を解消する。



Protection

作業者を保護し、持続可能な建築技術を実現する。



Industrial Technologies

ヘルスケア、航空宇宙、クリーンエネルギーといった過酷な環境に耐えうる材料を提供する。



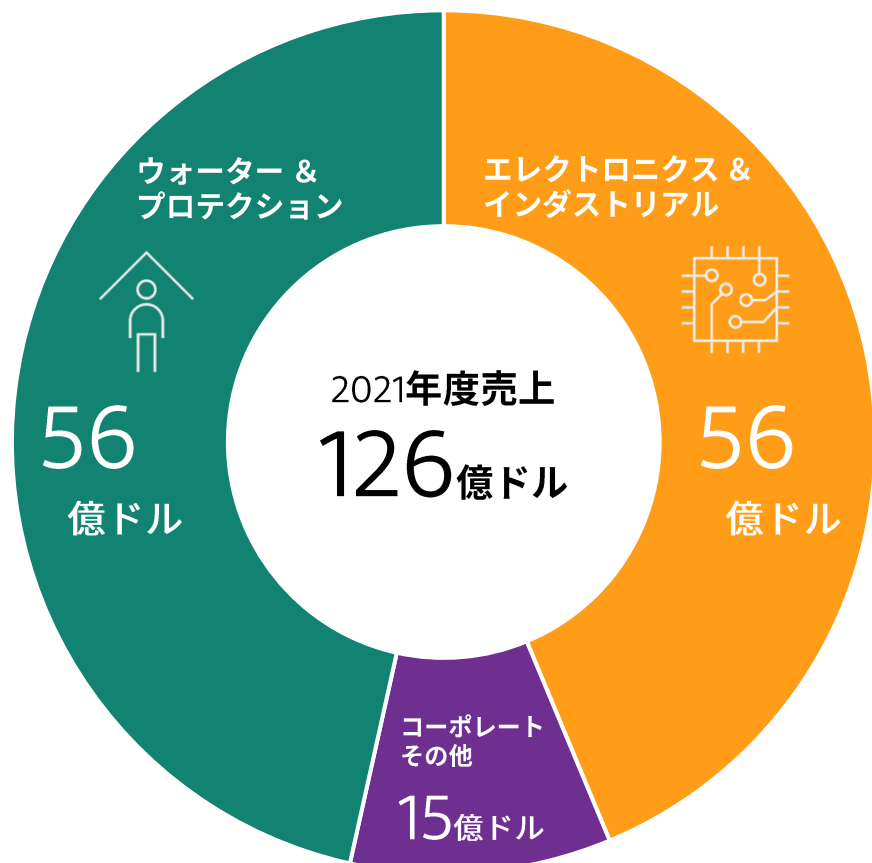
Next-Generation Automotive

先進の電気自動車・安全システムによって、モビリティを変革する。



デュポンの事業

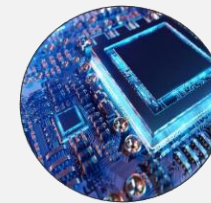
デュポンは顧客志向のアプローチとイノベーション主導型のビジネスモデルにより、世界で選ばれるスペシャルティ素材のリーディングカンパニーとして、市場に貢献しています。



Electronics & Industrial

エレクトロニクス & インダストリアル

- インダストリアルソリューションズ
- インターコネクトソリューションズ
- セミコンダクターテクノロジーズ



Water & Protection

ウォーター & プロテクション

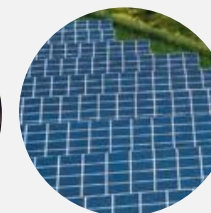
- セーフティソリューションズ
- シェルターソリューションズ
- ウォーターソリューションズ

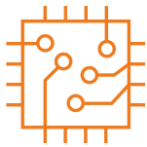


Corporate & Other

コーポレートその他

自動車用接着剤、マルチベース™
テドラー®、デルリン®





Electronics & Industrial (エレクトロニクス & インダストリアル)

デュポン エレクトロニクス & インダストリアル事業は、様々な産業分野におけるイノベーションリーダーとして、お客様の課題や取り組みに対し、世界中の英知を結集したソリューションを提供し、次世代テクノロジーの創出をサポートします。

インダストリアルソリューションズ

フレキソ印刷用版材、デジタル印刷用インキ、有機ELやディスプレイ用レジスト材料などを含む特殊工業材料、ヘルスケア・産業用途向けのシリコン及び半導体・一般産業・自動車用途向け精密部品とエラストマー製品を提供します。

- デュポン™ベスペル®
- デュポン™カルレッツ®
- モリコート®
- Liveo™
- デュポン™サイレル®
- デュポン™アーティストリ®
- KapFlo™
- LEDパッケージングシリコン

インターコネクトソリューションズ

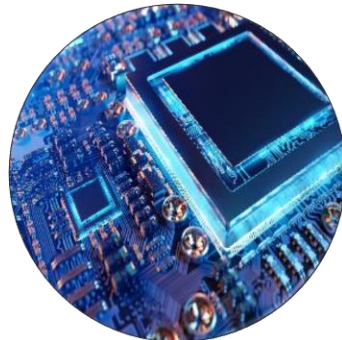
ポリイミドフィルム、ラミネート材料、感光性材料およびメタライゼーション薬品を始めとする表面処理薬品、EMI対策や熱対策製品などを提供し、より小型かつ多機能な回路基板の製造や電子機器の高性能化を可能にします。

- デュポン™カプトン®ポリイミドフィルム
- デュポン™パイララックス®ラミネート材料
- デュポン™リストン®ドライフィルム
- メタライゼーション薬品:
プリント基板向け/装飾めっき/機能めっきなど
- EMIノイズ対策製品/熱対策製品/多機能複合製品など

セミコンダクターテクノロジーズ

シリコンウェーハから半導体パッケージまで、半導体製造で使用される高性能・高品質の材料を幅広く提供し、コネクティビティ、パワー、機能性、パフォーマンスを向上します。

- CMPパッドおよびスラリー
- リソグラフィ材料
- EKC剥離液および洗浄液
- アドバンスドチップパッケージ材料





Water & Protection (ウォーター & プロテクション)

デュポンウォーター & プロテクション事業は、より持続可能な世界を実現する為に、水や建物、安全のためのソリューションを提供するグローバルリーダーです。ユニークな機能、世界的な活動、さらには象徴的ブランドである、ケブラー®、ノーメックス®、タイベック®、コーリアン®、Great Stuff™、スタイロフォーム™、フィルムテック™などを通じてお客様の成功を支えています。

ウォーターソリューションズ

業界をリードするブランドと共に、水処理の最先端技術を提供し、課題に対応します。住宅および自治体、発電、ヘルスケア、食品・飲料など、さまざまな分野で世界中の市場に貢献しています。

- アンバーライト™ (イオン交換樹脂)
- デュオライト™ (イオン交換樹脂)
- TapTec™ (イオン交換樹脂、逆浸透膜)
- フィルムテック™ (逆浸透膜、ナノろ過膜)



シェルターソリューションズ

住宅、ビル建築、土木用途等において、高い生産性・信頼性・デザイン性を大きなソリューションの柱として、優良なリーディングブランド製品を長年にわたり提供しています。

- デュポン™タイベック® (透湿防水シート)
- スタイロフォーム™ (発泡ポリスチレン断熱材)
- ウッドラック™ (発泡ポリスチレンパネル、断熱材)
- Great Stuff™ (発泡ポリウレタン断熱材)
- コーリアン® (人工大理石)



セーフティーソリューションズ

さまざまな環境に対応する個人用保護具(PPE)を提供し、安全を守ります。航空宇宙・自動車分野においても世界に役立つソリューションを創出し、社会の発展に貢献しています。

- デュポン™ケブラー® (パラアラミド繊維)
- デュポン™ノーメックス® (メタアラミド繊維)
- デュポン™タイベック® (高密度ポリエチレン不織布)
- デュポン™タイパー® (ポリプロピレン製スパンボンド不織布)



グループ会社概要

デュポングループ本社：〒100-6111 東京都千代田区永田町2-11-1 山王パークタワー TEL (03) 5521-8500 (デュポングループ代表)

デュポン ジャパン株式会社

DuPont Japan Kabushiki Kaisha (DJKK)

業務内容：製品の製造・輸出入・販売・研究・開発・技術サービス及び合併会社に対する業務
設立：2022年11月 (1961年1月 デュポンファーマーイースト日本支社として発足)
代表取締役社長：大羽 隆元
拠点：名古屋営業所／宇都宮事業所・テクノロジーセンター

デュポン・スペシャルティ・プロダクツ株式会社

DuPont Specialty Products Kabushiki Kaisha (DSPKK)

関連事業：エレクトロニクス & インダストリアル事業／ウォーター & プロテクション事業
業務内容：製品の製造・販売・研究・開発・技術サービス及び合併会社に対する業務
設立：2016年7月
代表取締役社長：大羽 隆元
拠点：川崎テクノロジーセンター

DDPスペシャルティ・プロダクツ・ジャパン株式会社

DDP Specialty Products Japan Kabushiki Kaisha (DDPSPJ)

関連事業：エレクトロニクス & インダストリアル事業／ウォーター & プロテクション事業
業務内容：製品の製造・輸出入・販売・技術サービス及び関連研究開発
設立：1976年1月
代表取締役社長：大羽 隆元
拠点：相馬工場・テクニカルセンター／笹神工場・研究開発センター／川崎テクノロジーセンター／宇都宮事業所・テクノロジーセンター

デュポン・パフォーマンス・プロダクツ・ジャパン株式会社

DuPont Performance Products Japan Kabushiki Kaisha (DPPJ)

関連事業：エレクトロニクス & インダストリアル事業
業務内容：製品の製造・輸出入・販売・研究・開発・技術サービス
設立：1976年1月
代表取締役社長：大羽 隆元
拠点：笹神工場・研究開発センター／川崎テクノロジーセンター

日本リードテック株式会社

Laird Technologies Japan Inc. (LTJ)

関連事業：エレクトロニクス & インダストリアル事業
業務内容：EMIノイズ対策・熱対策製品の輸出入・販売
設立：1996年7月
代表取締役社長：大羽 隆元

デュポングループの国内拠点



笹神工場・研究開発センター



鹿沼工場・研究所 (DSC)



勇払工場 (DPNP)



相馬工場・テクニカルセンター



富山工場 (DMC)



名古屋営業所



京都工場・テクニカルセンター (NDI)



笠岡工場 (DSC)



三重工場 (NDI)



東海工場 (TDC)



川崎テクノロジーセンター



宇都宮事業所・テクノロジーセンター



山崎技術開発センター (HDMS)



千葉工場・研究所 (DTSM)



東京本社



グループ合併会社

TDC：東レ・デュポン株式会社
DTSM：デュポン・東レ・スペシャルティ・マテリアル株式会社
DSC：デュポン・スタイロ株式会社
NDI：ニッタ・デュポン株式会社

DMC：デュポン・MCC株式会社
DTPJ：デュポン 帝人 アドバンスドペーパー株式会社
DAFS：旭・デュポン フラッシュスパン プロダクツ株式会社
HDMS：HDマイクロシステムズ株式会社
DPNP：デュポン日本製紙パピリア合同会社



グループ合併会社概要

東レ・デュポン株式会社

Du Pont-Toray Co., Ltd. (TDC)

親会社：デュポン・スペシャルティ・プロダクツ株式会社、東レ株式会社（出資比率50%/50%）
設立：1964年6月（東洋プロダクツ株式会社として設立）
本社：〒103-0023 東京都中央区日本橋本町1-1-1 METLIFE 日本橋本町ビル TEL (03) 3245-5081
代表取締役社長：端 彰一郎
主要製品：ポリイミドフィルム カブトン®、バラ系アラミド繊維 ケブラー®

デュポン・東レ・スペシャルティ・マテリアル株式会社

DuPont Toray Specialty Materials Kabushiki Kaisha (DTSM)

親会社：スペシャリティ・プロダクツ・ジャパン合同会社（SPJGK）、東レ株式会社（出資比率65%/35%）
設立：1966年12月
本社：〒100-6111 東京都千代田区永田町2-11-1 山王パークタワー TEL (03) 6205-8900
代表取締役社長：大羽 隆元
主要製品：モリコート® 特殊潤滑剤、高機能シリコーン製品（樹脂改質用添加剤、熱可塑性エラストマー、メディカルグレード、LEDパッケージ）

デュポン・スタイロ株式会社

DuPont Styro Corporation (DSC)

親会社：DDP Specialty Electronic Materials US, Inc.、住友化学株式会社（出資比率65%/35%）
設立：1982年5月
本社：〒100-6111 東京都千代田区永田町2-11-1 山王パークタワー TEL (03) 5521-0111
代表取締役社長：有友 完
主要製品：スタイロフォーム™、ウッドラック™等、発泡断熱用途製品

ニッタ・デュポン株式会社

NITTA DuPont Incorporated (NDI)

親会社：デュポン・パフォーマンス・プロダクツ・ホールディングス・ジャパン有限会社、ニッタ株式会社（出資比率50%/50%）
設立：1983年11月
本社：〒556-0022 大阪市浪速区桜川4-4-26 ニッタビル TEL (06) 6563-1291
代表取締役社長：小森谷 和雄
主要製品：半導体デバイスのCMP用消耗資材（パッド、スラリー、パッキング材）及びシリコンウェーハ、LCDガラス基板、サファイア基板、ハードディスク等の超精密平面研磨用消耗資材（パッド、スラリー、パッキング材）

デュポン・MCC株式会社

DuPont-MCC Co., Ltd. (DMC)

親会社：デュポン・スペシャルティ・プロダクツ株式会社、三菱ケミカル株式会社（出資比率55%/45%）
設立：1986年5月
本社：〒100-6111 東京都千代田区永田町2-11-1 山王パークタワー TEL (03) 6811-2066
代表取締役社長：梶田 知宏
主要製品：メタクリル樹脂強化無機材（アクリル系人工大理石） コーリアン®

デュポン 帝人 アドバンスド ペーパー株式会社

DuPont Teijin Advanced Papers (Japan) Ltd. (DTPJ)

親会社：デュポン・スペシャルティ・プロダクツ株式会社、帝人株式会社（出資比率50%/50%）
設立：1994年8月
本社：〒100-6111 東京都千代田区永田町2-11-1 山王パークタワー TEL (03) 5521-2800
代表取締役社長：神川 徹
主要製品：メタ・アラミド紙 ノーメックス® 紙

旭・デュポンフラッシュスパンプロダクツ株式会社

DuPont-Asahi Flash Spun Products Co., Ltd. (DAFS)

親会社：デュポン・スペシャルティ・プロダクツ株式会社、旭化成株式会社（出資比率50%/50%）
設立：1995年3月
本社：〒100-6111 東京都千代田区永田町2-11-1 山王パークタワー TEL (03) 5521-2600
代表取締役社長：深須 憲哉
主要製品：フラッシュ紡糸不織布タイベック® 及びその他不織布製品

HDマイクロシステムズ株式会社

HD Microsystems, Ltd. (HDMS)

親会社：HD Microsystems, L.L.C.（出資比率100%）
設立：1997年8月
本社：〒160-0022 東京都新宿区新宿四丁目1番6号 JR新宿ミライナタワー TEL (03) 3868-8121
代表取締役社長：小林 重紀
主要製品：半導体及び電子部品用 高純度液状ポリイミド材料

デュポン日本製紙パピリア合同会社

DuPont Nippon Paper Papyrus Godo Kaisha (DPNP)

親会社：デュポン・スペシャルティ・プロダクツ株式会社、日本製紙パピリア株式会社（出資比率50%/50%）
設立：2020年1月
本社：〒100-6111 東京都千代田区永田町2-11-1 山王パークタワー
代表取締役社長：若杉 亜紀雄
主要製品：メタ・アラミド紙 ノーメックス® 紙





© 2024 DuPont. All rights reserved. DuPont™, the DuPont Oval Logo, and all trademarks and service marks denoted with ™, SM or ® are owned by affiliates of DuPont de Nemours, Inc. unless otherwise noted. Nothing contained herein shall be construed as a representation that any recommendations, use or resale of the product or process described herein is permitted and complies with the rules or regulations of any countries, regions, localities, etc., or does not infringe upon patents or other intellectual property rights of third parties.

The information provided herein is based on data DuPont believes to be reliable, to the best of its knowledge and is provided at the request of and without charge to our customers. Accordingly, DuPont does not guarantee or warrant such information and assumes no liability for its use. If this product literature is translated, the original English version will control and DuPont hereby disclaims responsibility for any errors caused by translation. This document is subject to change without further notice.